

第 18 回世界健康安全保障イニシアティブ（GHSI）閣僚級会合（概要）

平成 30 年 3 月 9 日 於 英国（ロンドン）

平成 30 年 3 月 9 日に開催された世界健康安全保障イニシアティブ（Global Health Security Initiative, GHSI）閣僚級会合の概要は次のとおり。参加は、日本、カナダ、米国、英国、フランス、ドイツ、メキシコ、イタリア、欧州委員会（EC）、オブザーバーとして世界保健機関（WHO）。

【会議概要】

今回の第 18 回 GHSI 閣僚級会合は、英国の主権によりロンドンで開催された。サリー・デビス氏からパンデミックインフルエンザにおける、学校閉鎖、大規模集会の中止、国境管理といった医薬品以外の対策に関する講義が行われ、過去の経験をもとにして各国代表が議論を行った。また、WHO 健康危機プログラム責任者であるピーター・サラマ博士から、WHO におけるインフルエンザ対策および健康危機に対する CFE プログラムの状況について説明があった。続いて、今回の会合におけるもうひとつのテーマである、リスクコミュにケーションに関する講義が、マーシャ・ヴァンダーフォード氏からなされ、各国代表による議論が行われた。その他、実務者会合である世界健康安全保障行動グループ（GHSAG）からの活動報告が行われた。最後に、インフルエンザを含めた健康危機に対する準備および対応策について各国が引き続き協調していく旨、また、WHO とも協働していく旨等を盛り込んだ共同声明の採択が行われた。

【各国代表】

英国：Jeremy Hunt 保健大臣

カナダ：Ginette Petipas Taylor 保健大臣

ドイツ：Karin Knufmann-Happe 保健局長（Hermann Gröhe 保健大臣の代理）

欧州委員会：Martin Seychell 保健総副局長（Vytenis Andriukaitis 保健・食品安全担当委員の代理）

フランス：Jérôme Salomon 保健総局長（Agnès Buzyn 社会問題・保健大臣の代理）

イタリア：Sandro Bonfigli 局長（Beatrice Lorenzin 保健大臣の代理）

日本：池田千絵子総括審議官（加藤厚生労働大臣の代理）

メキシコ：Pablo Kuri 予防・保健増進担当次官（José Ramón Narro Robles 保健長官の代理）

米国：Robert P. Kadlec 健康危機管理担当次官補（Alex M. Azar II 保健福祉長官の代理）

【今後の予定】

来年の閣僚級会合は、メキシコの主権によって開催される。